

# 東 広 島 市 の

# 環 境 活 動

(環境活動事例集)

～2014年(平成26年)版～



東広島案内人  
「くふう」



東広島市





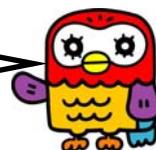
～はじめに～

## 東広島市内の環境保全の取り組みがわかる冊子です。

本市では、平成 24 年度に東広島市環境基本計画（以下「環境基本計画」という。）がスタートしました。環境基本計画では、本市が目指す 21 世紀半ばを目標とする東広島の 3 つの将来像を掲げ、それぞれの将来像を達成するために様々な取り組みの展開（テーマ）を設定しています。

本冊子では、これらのテーマごとに、市・市民・事業者が市内で行っている様々な取り組みを紹介しています。

取り組みのテーマは目次にあるとおり、全部で 19 個。自然・生物、地球温暖化、環境教育など、幅広い分野にわたっているホー。



東広島案内人  
「くふう」

### Q. 環境基本計画とは？

平成 24 年度に 10 年計画でスタートした計画です。この計画は、本市が抱える環境上の課題を解決すること、すばらしい環境を守り・育むこと、そして、この環境を後世に引き継いでいくことを目指して作られました。また、これまで本市で行われてきた環境に関する施策や取り組みの良い点を受け継ぎ、さらには、市・市民・事業者の協働のもと、より発展した取り組みを計画的に進めることを目的としたものです。

環境基本計画の具体的な「目標像」や「将来像」などについては、P.1～2の「1 東広島市環境基本計画の取り組みの体系について」をご覧ください。

なお、環境基本計画の全文は東広島市のホームページでご覧いただけます。

東広島市 環境基本計画

検索

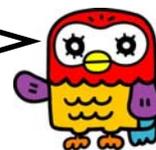
## 地域での取り組みの参考としてもご利用ください。

近年、各家庭や地域単位でも、環境保全の取り組みが広がっていますが、「こんなことがやりたい」という思いがあっても、何から始めればよいかわからない方も少なくないのではないでしょうか。本冊子には、市だけではなく、市民や事業者の皆さんの取り組みを多く掲載しています。環境基本計画で設定したテーマごとに取り組みを掲載していますので、皆さんのお住まいの地域でもできそうな取り組みがあれば、参考にしてください。



私は水辺環境の保全に興味があるよ。

それなら、「(8) 水辺環境の保全とふれあいの創出」だね。21 ページを見てほしいホー。





トピック！！

## 吉川小学校3・4年生

# こどもホタルレンジャー 環境大臣賞受賞！！



### 広島県で初めての環境大臣賞

水環境保全活動の促進のため、子どもたちの水環境を保全する様々な取り組みを公募・表彰する「こどもホタルレンジャー」の発表大会（環境省主催）が、平成27年2月21日に東京都で開催され、「吉川の自然増やし隊！～ホタルが舞うすてきな吉川を創ろう～（吉川小学校3・4年生）」が、広島県内の団体では初めて環境大臣賞（最優秀賞に相当）を受賞しました。



発表の様子



### 地域の方々と一緒に

吉川小学校の3・4年生は、吉川の自然を守り、ホタルを増やしていきたいという願いのもと、「こどもホタルレンジャー」として活動してきました。

これまでに、地域で活動されている「なんじゃもんじゃの会」の方と炭焼き体験をしたり、企業の方と簡易ろ過装置を作成したり、ホタルを増やす活動の先輩である志和堀小学校と交流したり、市役所の出前講座で川の環境調査を行ったりと、様々な活動を行ってきました。

吉川の豊かな自然と保護者や地域の皆様の温かいご支援ご協力があったからこそ、実った学習活動です。



表彰式の様子



吉川小学校3・4年生



吉川小学校の取り組みは、21ページに掲載されているホー。

### 「こどもホタルレンジャー」とは？



環境省が、ホタルや水辺の生きものたちの観察などを通じて、水環境の保全活動や体験活動を行う子どもたちを、地域の水辺を守るリーダーとして任命するものです。

環境省では、毎年、全国の「こどもホタルレンジャー」の様々な取り組みを公募して、特に優れた取組みを行っている団体を表彰しています。

# 東広島市の環境（取り組みの報告編）

# 目次

～東広島市で行われた環境保全に関する取り組みの紹介～

～はじめに～

トピック 吉川小学校3・4年生 こどもホタレンジャー 環境大臣賞受賞！！

I 東広島市環境基本計画の取り組みの体系について . . . . . 1

II 重点プロジェクトの展開 . . . . . 3

## 将来像 1 豊かな自然と共生した快適に暮らせるまち

重点プロジェクト 1 里地里山・田園・里海の保全・活用プロジェクト . . . . . 5

- ・出前講座による啓発 <市 環境対策課>
- ・下水道の普及啓発 <市 下水道管理課>
- ・山のグラウンドワーク（第60回～第64回の5回開催）  
<西条・山と水の環境機構>

① 人との関わりが深い自然環境の保全 . . . . . 7

- ・農林水産物販路拡大推進事業 <市 農林水産課>
- ・里山の保存再生 <NPO 法人志和堀 DNA.NET>
- ・長寿の森里山整備 <セブンイレブンジャパン・吉川村づくり  
推進委員会・吉川財産区・賀茂地方森林組合>
- ・つつじの里づくり <テ・ベッソ>
- ・板鍋山林道整備 <能良振興協議会>

② 自然とのふれあいの推進 . . . . . 9

- ・自然公園管理事業 <市 都市整備課>
- ・まちづくり協働農園 <高美が丘小学校区まちづくり推進協議会>
- ・大沢田池周辺環境整備 <平岩自治協議会>
- ・大迫山の遊歩道整備 <板城小学校区住民自治協議会>
- ・景観環境対策 <福富物産しゃくなげ館>

③ 生物多様性の保全 . . . . . 11

- ・文化財調査保護事業 <市 文化課>
- ・野鳥の会との交流 <川上小学校>
- ・エヒメアヤマの里づくり <エヒメアヤマの里 天神原 同好会  
(吉原振興会)>
- ・生命の神秘 アカテガニの産卵観察会・ホタル・シラウオの観察会  
<木谷はっけん野あそび会  
(木谷自治協議会)>
- ・野の花を後世に <自治組織 ふれあいの里戸野>

④ 市街地の緑の保全と整備・創出 . . . . . 13

- ・緑化推進事業 <市 農林水産課>
- ・花いっぱい運動 <入野 笹の郷>
- ・河内小学校花いっぱい運動 ～コメリ緑基金～ <河内小学校・コメリ広島河内店・you 愛 sun こうち>
- ・サルビア街道 <志和堀小学校>
- ・校内外の緑化活動 <高美が丘中学校>

⑤ 歴史・文化的資源と歴史的な町並みの保全・活用 . . . . . 15

- ・酒蔵地区、白市地区の景観形成 <市 都市計画課>
- ・古民家再生プロジェクト <近畿大学工学部 市川尚紀氏 他>
- ・光の宴 <三ツ城自治協議会>
- ・豊栄町民俗資料展示室 <豊栄町内の各自治組織、東広島市教育委員会>
- ・米山城跡・花坂城跡の整備 <東志和小学校区住民自治協議会>

⑥ 潤いのある市街地景観の創出 . . . . . 17

- ・花いっぱい運動 <西条市街地地区社会福祉協議会>
- ・火とグルメあきつフェスティバル 花の鉢無料プレゼント <安芸津町観光協会>
- ・東広島の景観パンフレット作成 <一般社団法人東広島青年会議所>

⑦ 健全な水質と水循環の確保 . . . . . 19

- ・小型浄化槽設置整備への支援 <市 環境対策課>
- ・なら炭・木酢液の製造 <清西ふれあいの窯>
- ・堆肥を用いた農業の推進 <農事組合法人 ファーム・おだ>
- ・EM 菌の普及活動 <木谷自治協議会、木谷公衆衛生推進委員会>

⑧ 水辺環境の保全とふれあいの創出 . . . . . 21

- ・吉川の自然増やし隊 <吉川小学校・吉川村づくり推進委員会>
- ・環境調査隊 三永川・青木川を調べよう <三永小学校>
- ・ぼかし肥料づくり教室 <乃美地区 公衆衛生推進協議会>
- ・親子水辺学習 <造賀地区 公衆衛生推進協議会>
- ・神洗川の清掃 <丸山ほたるの会一同>

⑨ きれいな空気や静かな環境等の保全 . . . . . 23

- ・悪臭防止法に係る規制地域の指定等の導入 <市 環境対策課>
- ・野焼き防止対策（ダイオキシン対策を含む。）に関すること <市 廃棄物対策課>
- ・ハイブリッドカーの導入 <(株)東広島タクシー>



## 将来像2 身近な取り組みから地球環境保全に貢献するまち

### 重点プロジェクト 2 資源循環・エネルギー有効利用プロジェクト ..... 25

- ・ごみ減量化及び資源化の推進 <市 廃棄物対策課>
- ・省エネミニ学習会 <竹仁住民自治協議会>
- ・地球温暖化対策地域協議会補助 <市 環境対策課>

### ⑩ 廃棄物の排出抑制と循環的利用の促進 ..... 27

- ・生ごみ処理容器購入者に対する補助金及びごみ減量化施策  
<市 廃棄物対策課>
- ・資源回収推進団体の育成支援 <市 廃棄物対策課>
- ・ごみ減量作戦@リバーサイドフェスティバル <広島県立河内高等学校>
- ・かかしづくり <あすか住民自治協議会>
- ・ゴミダイエット作戦（サマーフェスタ） <川上地区 公衆衛生推進協議会>

### ⑪ 不法投棄防止対策の推進 ..... 29

- ・本市及び環境保全監視員による不法投棄監視パトロール及び収集  
<市 廃棄物対策課>
- ・地域ボランティア ～清掃活動～ <安芸津中学校>
- ・地域清掃活動「創立10周年記念地域クリーンキャンペーン」  
<広島県立広島中学校・広島高等学校>
- ・地域清掃活動 <広島県立豊田高等学校>
- ・地域清掃活動 <御園宇小学校区住民自治協議会・  
エディオン・ニトリ・フジグラン東広島・  
ユーホー>

### ⑫ 温室効果ガスの抑制に向けた総合的な取り組みの推進 ..... 31

- ・学校給食での地産農産物の活用 <市 学事課>
- ・地産地消フェスティバル出店・給食メニューの考案  
<広島県立西条農業高等学校>
- ・進めよう地産地消 <入野小学校>
- ・環境問題について考えよう！ <東西条小学校>

### ⑬ 新エネルギーの導入 ..... 33

- ・学校給食センターから出る使用済食用油の再資源化  
<市 学事課>
- ・集会場への太陽光パネル設置 <大芝地区住民自治協議会>
- ・コージェネレーションシステム（CGS）の導入 <マイクロンメモリ ジャパン(株)>
- ・籾殻クン炭作り <エコINNくろせ>

### ⑭ 省エネルギーの推進 ..... 35

- ・東広島市役所地球温暖化対策実行計画の策定 <市 環境対策課>
- ・省エネチャレンジの実施 <市 環境対策課>
- ・市役所新庁舎の建設 <市 管財課>
- ・ワットモニタータップの貸出し <竹仁住民自治協議会>
- ・ボイラーの運転効率化によるエネルギー使用量の低減  
<株式会社神戸製鋼所 西条工場>



⑮ 低炭素社会形成に寄与する事業の促進・支援 . . . . . 37

- ・産学金官の連携促進 <東広島市産学金官連携推進協議会>
- ・社会福祉施設で木質バイオマスを使用する仕組みの課題検討 <広島大学総合科学研究科  
佐藤高晴氏、西野雄太氏>
- ・自社の生乳を使用した加工品の商品開発 <(有)トムミルクファーム>

⑯ 地域を越えた連携と国際的な協力の推進 . . . . . 39

- ・ひがしひろしま環境フェア2014開催 <市 環境対策課・  
ひがしひろしま環境フェア実行委員会>
- ・国際化推進事業 <市 企画課>
- ・ふるさと探検黒瀬川 <寺西小学校>

将来像3 環境を守り・伝える心と活動を育むまち

重点プロジェクト 3 意識向上・人材育成プロジェクト . . . . . 41

- ・衛生施設見学会 先進地見学ツアー <エコネットひがしひろしま>
- ・野草観察会 <黒瀬川 e-co 隊>

⑰ 学校・家庭・地域などでの環境教育・環境学習の推進 . . . . . 43

- ・環境教育の推進 <市 環境対策課>
- ・野鳥観察会・自然観察会 <東広島の野鳥と自然に親しむ会>
- ・フィールドナビ（野外観察会）開催 <広島大学総合博物館>

⑱ 利用しやすい環境情報の整備と発信 . . . . . 45

- ・市民活動情報サイトの活用 <各住民自治協議会・市民団体・事業者等>
- ・ホームページによる活動情報の発信 <エコネットひがしひろしま>

⑲ 環境保全活動への参加促進と取り組みの支援 . . . . . 47

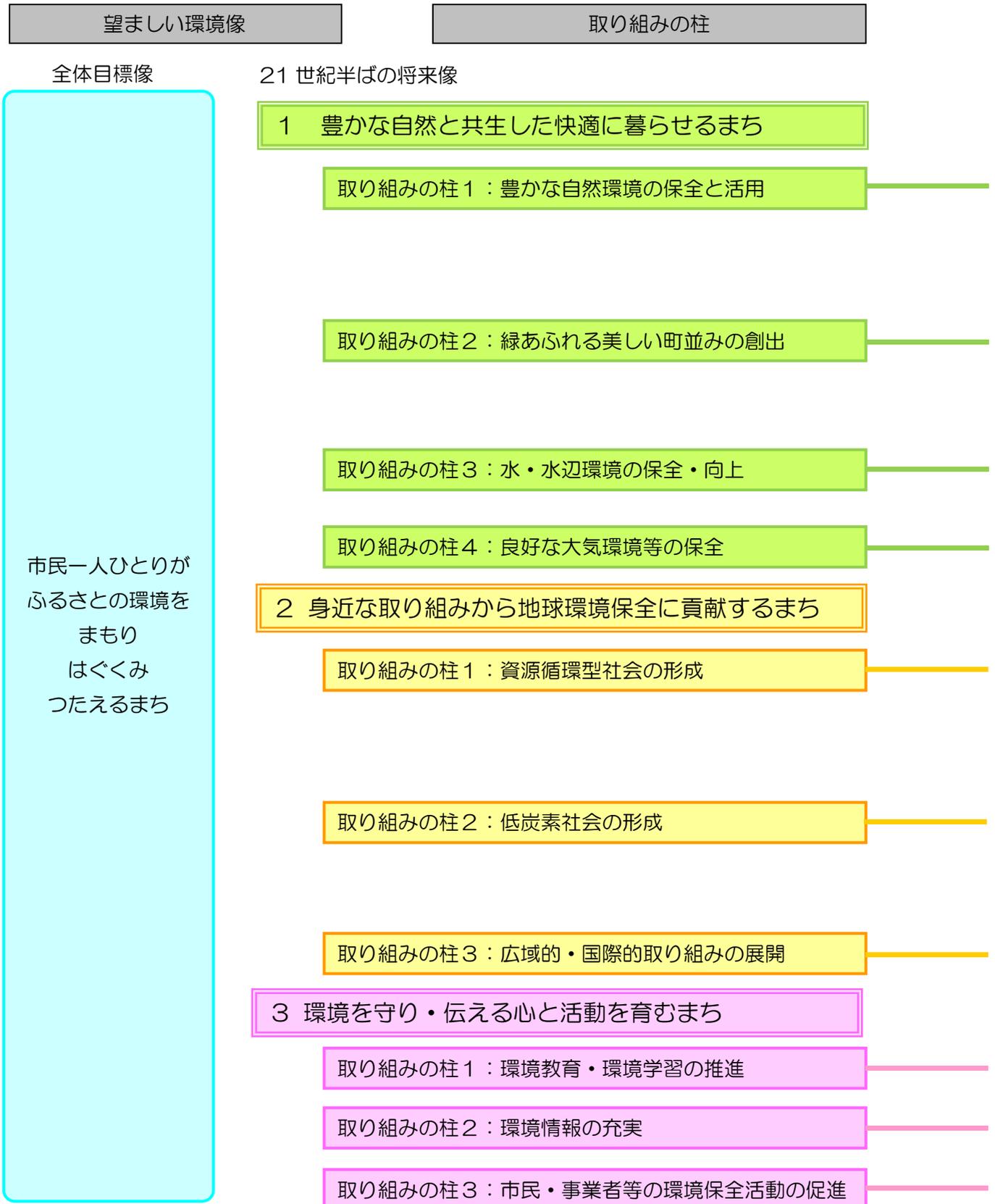
- ・水辺教室 <東広島市公衆衛生推進協議会 黒瀬支部>
- ・第15回広島大学ボランティアセミナー <広島大学ボランティア推進委員会(V-pro)>
- ・講習会の開催 <ひがしひろしま環境家族>
- ・昆虫キッズあつまれ！&黒瀬川クリーン作戦 <広島大学 中坪 孝之氏（ひがしひろしま  
モバイルミュージアム）>
- ・沼田川流域周辺の美観づくり <草が城の里・河戸自治協議会>

※ここまでに掲載している取り組みのうち、市の取り組みは平成25年度に、市民と事業者の取り組みは平成25年度か26年度に行われたものです。

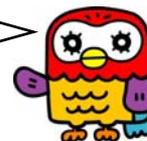
巻末資料 東広島市環境基本計画の取り組み状況に関するパブリックコメント実施結果

## I 東広島市環境基本計画の取り組みの体系について

環境基本計画では、下図の左側にあるように、東広島市が目指す姿として「望ましい環境像」を定めています。これを実現するために、以下に示す計画の体系に沿って、市・市民・事業者が協働で取り組みを進めていきます。



この冊子では、19個ある「取り組みの展開（テーマ）」ごとに、市・市民・事業者の取り組みを紹介しているよ。重点プロジェクトは、その中でも特に重点的に進めていく取り組みなんだホー。



取り組みの展開

重点プロジェクト

①人との関わりが深い自然環境の保全 (P.7)

②自然とのふれあいの推進 (P.9)

③生物多様性の保全 (P.11)

④市街地の緑の保全と整備・創出 (P.13)

⑤歴史・文化的資源と歴史的な町並みの保全・活用 (P.15)

⑥潤いのある市街地景観の創出 (P.17)

⑦健全な水質と水循環の確保 (P.19)

⑧水辺環境の保全とふれあいの創出 (P.21)

⑨きれいな空気や静かな環境等の保全 (P.23)

⑩廃棄物の排出抑制と循環的利用の促進 (P.27)

⑪不法投棄防止対策の推進 (P.29)

⑫温室効果ガスの抑制に向けた総合的な取り組みの推進 (P.31)

⑬新エネルギーの導入 (P.33)

⑭省エネルギーの推進 (P.35)

⑮低炭素社会形成に寄与する事業の促進・支援 (P.37)

⑯地域を越えた連携と国際的な協力の推進 (P.39)

⑰学校・家庭・地域などでの環境教育・環境学習の推進 (P.43)

⑱利用しやすい環境情報の整備と発信 (P.45)

⑲環境保全活動への参加促進と取り組みの支援 (P.47)

重点プロジェクト1  
里地里山・田園・里海の  
保全・活用プロジェクト  
(P.5)

重点プロジェクト2  
資源循環・エネルギー  
有効利用プロジェクト  
(P.25)

重点プロジェクト3  
意識向上・人材育成  
プロジェクト  
(P.41)

## II 重点プロジェクトの展開

### (1) 重点プロジェクトとは

環境基本計画では、本市が特に重点的に推進していきたいと考えている取り組みを「重点プロジェクト」として設定しており、次のような位置づけとしています。

#### 重点プロジェクトとは・・・

- 今後 10 年間で市・市民・事業者の協働で取り組むもの
- 環境基本計画の目指すところを広く市民に理解してもらうための、シンボルとなるもの
- 今できることから始めて、より大きな取り組みへとステップアップしていくもの

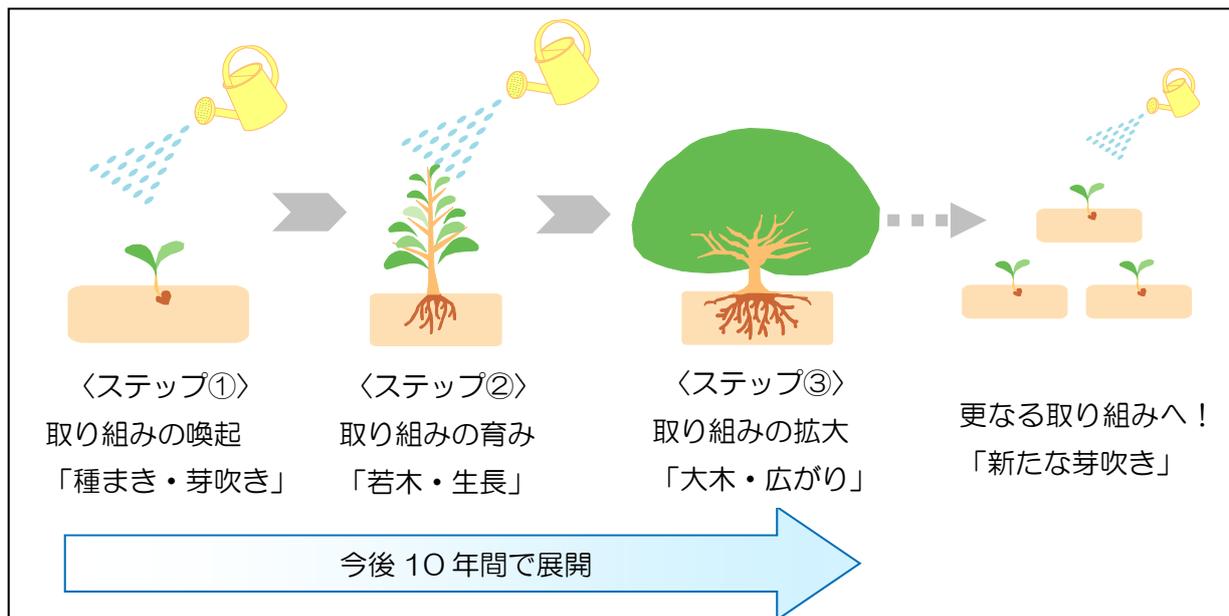
重点プロジェクトは、1～2ページで紹介した3つの「21 世紀半ばの将来像」ごとに、右のページのとおり、1つずつ設定しています。

これらのプロジェクトは、今後 10 年間をかけて市が市民や事業者の取り組みを喚起し、市・市民・事業者が一体となって取り組みを育み、より大きな取り組みへと広げていこうというものです。

### (2) 重点プロジェクトの展開のイメージ

各プロジェクトでは、それぞれの段階を「種まき・芽吹き」、「若木・生長」、「大木・広がり」の3つの段階にイメージした取り組みを進めることを基本としています。そのイメージは下図のとおりです。

現在は、「種まき・芽吹き」や「若木・生長」の段階ですが、将来的には、これらの重点プロジェクトを発展させ、更なる取り組みへの「新たな芽吹き」につなげていきたいと考えています。



**重点プロジェクト1 「里地里山・田園・里海の保全・活用プロジェクト」⇒ P.5**

東広島市は、森林、農地、河川、ため池、海と人との関わりの中で育まれてきた、里地里山・田園・里海を有しています。また、本市は太田川や江の川など、多くの水系の源流域にあたることから、本市は「水が生まれるまち」と言え、隣接する市町の水環境や瀬戸内海の環境に対する大きな責任を担っています。

そこで、広域的な環境の保全につながることを念頭においた里地里山・田園・里海の保全・活用の取り組みを進めます。

【プロジェクトの取り組み】

**Step Up!**



- ステップ①川を通じて地域の環境を学ぶ
- ステップ②地域の里地里山・田園・里海を支える
- ステップ③相互に連携・協力する



**重点プロジェクト2 「資源循環・エネルギー有効利用プロジェクト」⇒ P.25**

東広島市は、ごみの排出量の削減と再資源化の促進による、資源循環型のまちづくりを進めます。特に、ごみと資源物の分別は市民の基本的なルールであり、100%の実施率を目指します。

また、地球温暖化防止に貢献するまちづくりのために、新エネルギーの利用や省エネルギー型のライフスタイルが当たり前のこととして日常生活に根ざしていくような取り組みを進めます。

【プロジェクトの取り組み】

**Step Up!**



- ステップ①みんなで取り組む3つのR
- ステップ②エネルギーの有効利用
- ステップ③目指せ「エコファミリー・エココミュニティ」



**重点プロジェクト3 「意識向上・人材育成プロジェクト」⇒ P.41**

環境に対する意識の持ち方は人それぞれです。東広島市では、意識の高い人はより高く、今は意識があまり高くない人はだんだんと意識を高めていけるように、日常生活の中で人々に浸透し、市全体に広がっていくような取り組みを進めます。

【プロジェクトの取り組み】

**Step Up!**



- ステップ①子供も大人も一緒に学ぶ
- ステップ②環境に配慮した事業者の育成
- ステップ③環境リーダーの育成と派遣



# 1 豊かな自然と共生した快適に暮らせるまち



## 重点1 里地里山・田園・里海の保全・活用プロジェクト

### (1) 出前講座による啓発

実施主体	市（環境対策課）
<p>広域的な環境の保全につなげることを目的として、学校や地域を対象に次のとおり出前講座を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1 「川を通じて地域の環境を学ぶ」を計8回開催しました。</li><li>2 ため池の周辺住民へ働きかけ、環境学習会を実施しました（1回）。</li><li>3 ため池付近の小学校へ働きかけ、環境学習会を実施しました（1回）。</li></ol>	
	
課題及び今後の方向性	
<p>地域への働きかけが十分ではないため、住民自治協議会の環境部会等と連携し、家庭や事業所で簡単にできる水を汚さない取り組みの紹介など、水環境保全活動の活発化を図っていきます。</p>	

### (2) 下水道の普及啓発

実施主体	市（下水道管理課）
<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 下水道出前講座の開催 小学校 16 校（28 クラス児童 757 人）を対象に下水道出前講座を行いました。</li><li>(2) 東広島浄化センターの見学 下水道施設の見学会について 9 回実施し、432 人の参加がありました。</li><li>(3) 下水道コンクールの開催 下水道への理解を深めてもらうことを目的として、小・中学生から絵画及びポスターを、市民から標語を募集し、絵画ポスター550 点、標語 336 点、合計 886 点の応募がありま</li></ol>	

した。

(4) 環境フェアへの出展

環境フェア 2013 へ出展し、下水道の普及啓発活動を行いました。平成 25 年 7 月に実施し、約 3,000 人の来場がありました。



課題及び今後の方向性

普及啓発活動については、今後も継続的に行う必要があります。

(3) 山のグラウンドワーク (第60回~第64回の5回開催)

実施主体



**事業者** (西条・山と水の環境機構)

計 5 回の山のグラウンドワークを開催し、次のような活動を行いました。

(1) 森林整備

- ・ 雑木とエニシダ除伐・下草刈り：約 17,500 m<sup>2</sup>
- ・ 除伐材のチップ化：チップ化堆積約 55 m<sup>3</sup>
- ・ 森づくりビギナー、リピーター研修会

(2) 講義「地球温暖化と木質バイオマス」

(3) 西条・龍王の名水見学会

(4) 木質ペレット製造

(5) 炭焼き(計量：約 35.2 kg (米袋 6 袋半))

(6) 浄化実験用木炭の入替作業



開催場所：東広島市憩いの森公園

参加者数：述べ 844 人

(企業、大学生、高校生、市民、  
近畿大学「東広島学」他)



このマークは、「エコネットひがしひろしま  
会員」が主催などを行っている取り組みです。

# 1 人との関わりが深い自然環境の保全

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○森林の保全

地域による森林整備の取り組み等により、水源かん養機能や景観維持等、森林が有する多様な環境機能の保全を目指します。

○農地の保全

農地が農地として持続的に利用されるような取り組みにより、農地の多面的な環境機能（保水機能や生物の生息環境、田園景観の重要な構成要素等）の保全を目指します。

○海の保全

水産資源の持続的な活用を図りながら、自然環境としての里海の保全を目指します。

## (1) 農林水産物販路拡大推進事業

実施主体	市（農林水産課）	
	<p>引き続き、東広島ブランド推奨マーク使用者及び地産地消応援店認定店の登録を行い、農林水産物の消費拡大、地産地消の推進を行いました。</p> <p>H25 認定数：5件、累計76件</p> <p>3月1日に地産地消フェスティバルを開催。春の西条・醸華町まつりと同時開催及びひとくふう発見伝の公開収録により、集客が増加しました。</p> <p>地域イベントで東広島産農林水産物のPRを行いました。</p>	<p>東広島ブランド推奨マーク「ゆめまる」</p>  
課題及び今後の方向性		
	引き続き、ブランドマークやイベント等による地元産農林水産物のPRを行い、販路拡大及び地産地消を推進します。	

## (2) 里山の保存再生

実施主体	 市民（NPO法人志和堀DNA.NET）
	<p>竹林・雑木林の整備、薪や蔓かごづくりワークショップなど楽しみながら活動しています。</p> 

(3) 長寿の森里山整備

実施主体	 <b>市民・事業者</b> （セブンイレブンジャパン・吉川村づくり推進委員会・吉川財産区・賀茂地方森林組合）
<p>八本松町吉川の長寿の森で間伐作業などの里山整備を行っており、賀茂地方森林組合による間伐作業指導、セブンイレブンによる企業の森としての植樹が行われました。</p> <p>長寿の森のため池周辺には、桜が植えられており、春には桜まつりが行われるなど、地域住民の憩いの場になっています。</p>	
	

(4) つつじの里づくり

実施主体	 <b>市民</b> （デ・ベッソ）
<p>福富町に自生しているつつじを保全していくために草刈りなどを行って、つつじが育ちやすい里山の環境整備をしています。</p> <p>つつじは東広島市の市花でもあるので、つつじの里が市民の憩いの場となるよう、市民の皆さんや地元の方々の協力を受けながら整備を進めていきたいと思っています。</p>	
	

(5) 板鍋山林道整備

実施主体	<b>市民</b> （能良振興協議会）
<p>板鍋山の林道の草刈りや清掃、もみじや桜の植樹などを行い、板鍋山の林道整備を進めました。</p> <p>春は桜、秋は綺麗に色づいた紅葉を見ながら登山をすることができます。</p>	
	


 このマークは、「エコネットひがしひろしま会員」が主催などを行っている取り組みです。

## ② 自然とのふれあいの推進

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○自然とふれあうことができる場づくり

森林、川、ため池、海などの本市が有する多様な自然環境と、安全に楽しくふれあうことができる場づくりを目指します。

○自然とふれあえる機会や活動の充実

自然とふれあうことによって、自然環境に対する理解や愛着を深め、環境保全に対する自主的な行動の促進を目指します。

### (1) 自然公園管理事業

実施主体 **市**（都市整備課）

憩いの森公園の施設の管理に間伐材を使用しました。

公園内を間伐して整備することにより、子どもも大人も安心して自然と触れ合える空間の確保に努めました。



課題及び今後の方向性

公園施設の管理に継続して間伐材を使用します。

### (2) まちづくり協働農園

実施主体 **市民**（高美が丘小学校区まちづくり推進協議会）

高美が丘・杵原・高屋堀の間にある農地を所有者からお借りして協働農園を行い、さつまいもや玉ねぎなどの野菜や様々な果樹を育てています。

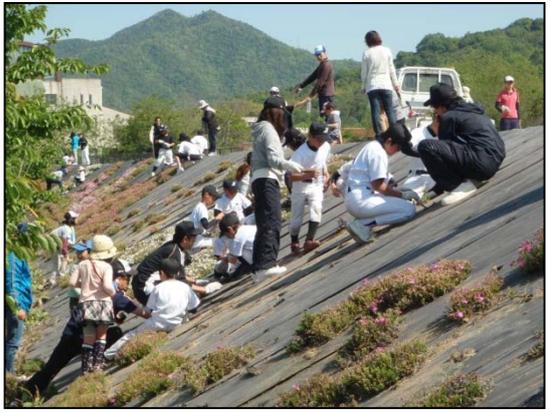
秋には地域の子供たちを呼んで、芋掘り大会を開催し、農業体験をしてもらったり、農園内に作ったピザ窯でピザを焼き、地域住民にふるまったりしています。

この活動によって、大人も子供も自然に触れ合う機会が増えるとともに、住民同士の交流が生まれています。

協働農園を営む仲間たち：約 25 人



(3) 大沢田池周辺環境整備

実施主体	<b>市民</b> （平岩自治協議会）
<p>大沢田池周辺が市民の方にとって散策しやすい憩いの場となるよう、芝桜の植栽や草刈り、清掃活動などの定期的な維持管理を行っています。</p> <p>地域の方々をはじめ平岩小の児童やスポーツ少年団の児童も参加してくれるなど、幅広い年齢の方が活動しています。</p>	
	

(4) 大迫山の遊歩道整備

実施主体	<b>市民</b> （板城小学校区住民自治協議会）
<p>西大沢のテクノタウンに隣接する大迫山（343m）の遊歩道整備を行っています。定期的な維持管理は自治協議会の環境・景観部会が中心となって行っていますが、年に1回は、多くの方が参加して、倒木の除去や草刈りなどの整備を行っています。そのおかげで、市民が歩きやすい遊歩道を維持できており、尾根筋には「高射砲の跡」など、戦争の遺跡が見られます。</p> <p>山頂からは、北は鏡山・西条駅、東は広島空港、西は吉川工業団地を望むことができます。</p>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">山頂からの眺め（北東側）</div> 	

(5) 景観環境対策

実施主体	 <b>市民</b> （福富物産しゃくなげ館）
<p>福富町下竹仁のしゃくなげ館前の圃場を春から秋には「サツマイモ」の栽培体験に活用しました。</p> <p>平成25年度は10月31日に菜の花の種を播種、26年3月に肥料散布し、春には満開状態となりました。</p>	
<p>・実施場所：しゃくなげ館前圃場 160a</p>	
	

 このマークは、「エコネットひがしひろしま会員」が主催などを行っている取り組みです。

### 3 生物多様性の保全

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○生物多様性の保全

山から海に至る本市の多様な環境に適応した生物に対する認識を高め、生物多様性の保全を目指します。

(1) 文化財調査保護事業

実施主体 **市** (文化課)

○ 3月には、児童とその保護者を対象に、オオサンショウウオやその他の生き物について、専門家の説明を聞きながら、実際に見て、触って観察してもらうことにより、里山環境に対する関心を喚起し、理解を深め、環境教育に資することを目的として観察会・講演会を実施しました。(参加者55名)



○ 椋梨川においては計8回調査を行い、9月には昨年同様産卵を確認しました。  
(新規確認個体：8頭)

○ 三篠川においても、9月に初調査を行い、6頭確認しました。

課題及び今後の方向性

調査データの蓄積が少ないため、今後も同様の調査を継続します。

(2) 野鳥の会との交流

実施主体 **市民** (川上小学校)

東広島の野鳥と自然に親しむ会の方たちと一緒に小学校の周辺で野鳥や昆虫、野草の観察をし、生き物のことについて、教えてもらいました。

野鳥の会の先生方からいろいろなお話を聞いて、私たちの街の自然が今までより身近に感じられるようになり、もっと、自然を大切にしようと思いました。



(3) エヒメアヤメの里づくり

<b>実施主体</b>	<b>市民</b> （エヒメアヤメの里 天神原 同好会（吉原振興会））
<p>絶滅危惧種に指定されているエヒメアヤメを保存する活動を行っています。天神嶽には自生するエヒメアヤメが見られ、訪れた人が過ごしやすいように、里周辺の草刈りや看板の設置などを行いました。</p> <p>平成 26 年 5 月には「エヒメアヤメの里 天神原まつり」を開催し多くの方が訪れました。</p>	
 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">エヒメアヤメ</div>	

(4) 生命の神秘 アカテガニの産卵観察会・ホタル・シラウオの観察会

<b>実施主体</b>	<b>市民</b> （木谷はっけん野あそび会（木谷自治協議会））
<p>満月が近い夏の夜、産卵のため海岸を目指すアカテガニの集団が赤崎海岸に集まります。アカテガニの命をつなぐ自然の営みを学ぶ観察会を行いました。その他にも、ホタルやシラウオの観察会も行っています。</p>	
<p>参加者：小学校児童、保護者等、地域住民</p>	
	

(5) 野の花を後世に

<b>実施主体</b>	<b>市民</b> （自治組織 ふれあいの里戸野）
<p>リンドウ仮植、フシグロセンノウ、カザグルマ、カワラナデシコ、ワレモコウの苗配布、カザグルマ挿芽、ササユリ袋蒔きなどを行いました。希少種を観察するウォーキングの中で、ハンショウヅルの蕾も発見しました。</p> <p>地域のシンボルであるカザグルマは、多くの方に目にしてもらえるよう、鉢に植えて地域センターに置いています。</p>	
 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ハンショウヅル</div>	

## 4 市街地の緑の保全と整備・創出

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○市街地の緑の保全

公園や街路樹、生垣などを適切に維持・管理し、私たちの生活に潤いを与えるとともに、都市部における多様な生物の生息環境でもある、市街地の緑の保全を目指します。

○市街地の緑の整備・創出

公共施設や民有地等の緑化、公園の整備等により、市街地の緑の整備・創出を目指します。

### (1) 緑化推進事業

実施主体	市（農林水産課）
<p>森林学習や植樹祭など 12 回の行事を通じて団員の育成を行いました。</p> <p>団員数：66名（平成27年1月現在）</p> <p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>1回…奉仕活動（清掃活動）、</p> <p>2回…地元植樹祭、卒入団式リハーサル、</p> <p>3回…卒入団式、4回…街頭緑化募金、5回…「山の日」イベント、</p> <p>6回…サマーキャンプ準備、7回…サマーキャンプ(新地町みどりの少年団（福島）と交流)</p> <p>8回…卒団記念行事、9回…少年団の森整備、10回…自然学習、</p> <p>11回…市民環境緑化植樹祭、12回…もちつき体験学習</p>	
課題及び今後の方向性	
今後も事業を継続していきます。	



### (2) 花いっぱい運動

実施主体	市民（入野 簗の郷）
<p>年に2回（春・秋）、入野小学校や入野駅前の花壇に季節の花を植えて、街中を花いっぱいにする運動を行っています。植えた花は、それぞれが持ち場を決めて維持管理（里親制度）するようにしています。</p>	



(3) 河内小学校花いっぱい運動 ～コメリ緑基金～

実施主体	<p><b>市民・事業者</b>（河内小学校・コメリ広島河内店・you 愛 sun こうち）</p>
<p>コメリ広島河内店が河内小学校へプランター、苗、土の寄付をし、それを使って児童たちがプランターに花植えをしました。また、児童たちは、「you 愛 sun こうち」から提供された燻炭での土作りや敷わらの使い方・機能を学びました。</p> <p>地域の事業者と住民が一緒になって、学校や街を花いっぱいにしています。</p>	
	

(4) サルビア街道

実施主体	<p><b>市民</b>（志和堀小学校）</p>
<p>志和堀小学校の児童、老人会、壮年会が協力して、サルビアの苗を育てました。育てたサルビアは一斗缶に移植し、それを志和堀交差点付近に設置しました。また、設置した後は、地域の人たちが交代で水やりをし、枯れないように育てています。</p> <p>地域の協力があって、毎年9月頃にはきれいなサルビアが志和堀交差点に並んでいます。</p>	
	

(5) 校内外の緑化活動

実施主体	<p><b>市民</b>（高美が丘中学校）</p>
<p>地域の方々と協力しながら、全校生徒が校内外の緑化・育樹活動に積極的に取り組み、美しい学校づくり・地域づくりを行っています。</p> <p>平成 25 年度には、全日本学校関係緑化コンクールで準特選（国土緑化推進機構会長賞）を受賞しました。</p>	
	

## 5 歴史・文化的資源と歴史的な町並みの保全・活用

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○歴史・文化的資源の保全・活用

歴史・文化的資源を大切に保全し、地域の歴史を学ぶ教材等として活用するなど、先人が私たちに残してくれた貴重な環境資源の保全・活用を目指します。

○歴史的な町並みの保全

西条の酒蔵通りや白市の町並みなど、本市が有する歴史的な町並みの保全と活用を目指します。

### (1) 酒蔵地区、白市地区の景観形成

実施主体 **市**（都市計画課）

中心市街地活性化基本計画（H25）策定において、酒蔵地区の景観保全に関する施策展開の方向性について整理しました。

（方向性）

「中長期的には景観保全に向けた関係者等の合意形成を図っていくこととし、短期的には市独自の助成制度を創設する。」



#### 課題及び今後の方向性

中心市街地活性化基本計画（H25）において示されている酒蔵地区の景観保全に関する施策展開の方向性に沿って、地元と協議しながら具体的な維持・保全方針について検討します。

### (2) 古民家再生プロジェクト

実施主体  **市民**（近畿大学工学部 市川尚紀氏 他）

○茅葺き屋根の葺きかえ体験

空き家の茅葺き民家再生プロジェクトの一環で、石井元春氏の指導の下、学生中心で屋根の葺き替えを行いました。

○茅刈り

西中国茅葺き民家保存研究会主催の茅刈り行事に、近畿大学生約 35 名を連れて、次年度の茅葺き屋根の葺き替えのための茅刈りを実施しました。

○活動成果発表会&餅つき

茅葺き民家再生プロジェクトの 1 年間の活動成果を、家主さんや協力して下さった一般の



方へプレゼンしました。

・開催場所：豊栄町能良、志和町志和堀 ・開催回数：年 3 回 ・参加者：学生・一般（約 120 人）

課題及び今後の方向性

酒蔵地区の景観保全については、制限により利害が伴う地域住民の方々と酒造会社と一緒にあって合意形成を図って行く必要があることから、保全のための各種方策やまちづくりについて、酒蔵地区まちづくり協議会で協議・研究を重ね、地元説明会等を開催しながら合意形成を図っていきたいと考えています。

(3) 光の宴

実施主体 **市民**（三ツ城自治協議会）

三ツ城古墳周辺を 1,000 本のキャンドルで照らし、幻想的な雰囲気の中、古墳周辺を散策したり、和楽器の演奏や子供たちの作品展示など、様々な出し物が行われました。県内最大の古墳である三ツ城古墳に地域住民が触れ合う良い機会となりました。平成 26 年 10 月に初めて開催し、今後も継続していけたらと考えています。



(4) 豊栄町民俗資料展示室

実施主体 **市民・市**（豊栄町内の各自治組織、東広島市教育委員会）

昔の農機具や日用品など、豊栄で代々受け継がれてきた伝統ある品々が、安宿地域センターの 2 階に展示されています。これらの歴史的資源は、地域の生活・文化や、昔からの仕事の歴史を学ぶ貴重な教材となっています。



(5) 米山城跡・栴坂城跡の整備

実施主体 **市民**（東志和小学校区住民自治協議会）

戦国時代以前の土塁城である米山城跡・栴坂城跡周辺の雑木や伐採の草刈りを行いました。

将来にわたって地域の歴史的資産となるよう取り組んでいます。



栴坂城跡



このマークは、「エコネットひがしひろしま会員」が主催などを行っている取り組みです。

## 6 潤いある市街地景観の創出

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○総合的な景観形成の推進

良好な景観形成のためのルールづくり等により、快適で質の高い町並みの形成を目指します。

### (1) 花いっぱい運動

実施主体 **市民**（西条市街地地区社会福祉協議会）

年に2回程度、中央生涯学習センターに地域の住民が集まり、講師の先生方の指導のもと、春はベコニアやユーフォルビア、冬はピオラ、パンジー、葉ぼたんなど、季節の花をプランターに植え、自宅や公的機関などの前に置き、市街地の景観が美しくなるように努めています。

また、平成27年1月に供用開始された西条駅北口にもプランターを並べました。通勤・通学などで駅を利用する方たちに、季節の花を楽しんでいただければと思っています。



西条駅北口

※西条駅北口のプランターは、普段は歩道脇の私有地に並べています。

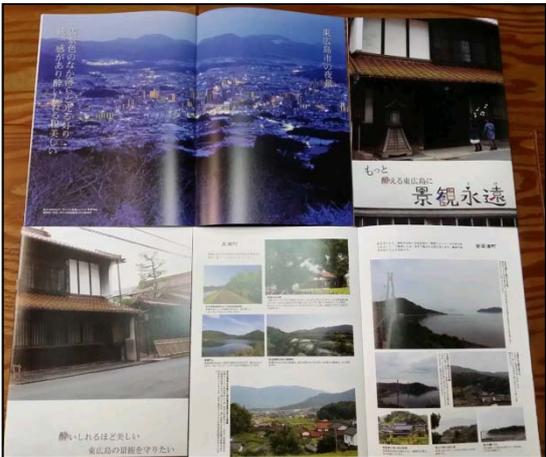
### (2) 火とグルメあきつフェスティバル 花の鉢無料プレゼント

実施主体 **事業者**（安芸津町観光協会）

フェスティバルで展示していた花の塔の鉢植えを来場者に無料で配布しました。配布した鉢植えは各自で自宅前や各施設の前に飾ってもらい、市街地の緑化に努めました。



### (3) 東広島の景観パンフレット作成

実施主体	<b>事業者</b> （一般社団法人東広島青年会議所）
<p>景観とは日々、我々は常に見ているものです。景観とはその時代の象徴であり例えば伝統文化、郷土愛、環境問題など様々な分野との繋がり の結果としての表れでもあります。また景観を追求していけば、景観だけでなく様々な分野で、本当にこれから後世に伝えてくべき事が、自然と見えてくのではないかと考え、本冊子を作成しました。</p> <p>本冊子の内容は、西条の酒蔵通りを始め、市内9町ごと地域特有の調和の取れている景観写真を載せ解説したり、景観法の説明も入れた内容になっています。</p> <p>本冊子はインターネット上でも公開していますので <b>景観永遠 東広島</b> で検索してご覧ください。</p> <p>最後に景観とは永遠に続くもので変化もしていくことから、今後このまちが、更に個性溢れ美しくなる事を心から願っております。</p>	
	

#### 良好な景観ってなに？

景観のことに定めた法律の「景観法」では、「良好な景観は、地域の自然、歴史、文化等と人々の生活、経済活動等との調和により形成されるもの」とあります。大勢の人が暮らす街の景観を良くするには、それぞれの立場での協力が必要です。

東広島市では、「東広島市環境基本計画」の中で、市・市民・事業者それぞれ次のような取り組みを薦めています。

**市**

道路や公共施設等の整備では、周辺景観との調和や地域特性に配慮したデザインや構造とするとともに、緑化を推進する。

**市民**

自宅の緑化（生垣やベランダ緑化など）に努める。

**事業者**

周辺景観と調和した屋外広告物などのデザインを採用する。  
事業所や工場など、自社敷地内の緑化に努める。



市・市民・事業者がそれぞれの立場で、できるから始めることが良好な景観を守ることにつながるんだホー。



## 7 健全な水質と水循環の確保

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○健全な水質の保全

水を汚さない取り組みの実践等により、健全な水質の保全を目指します。

○適正な水循環の確保と水資源の有効活用

水源となる森林の保全や雨水利用等により、水循環の確保と水資源の有効活用を目指します。

### (1) 小型浄化槽設置整備への支援

実施主体 **市**（環境対策課）

○浄化槽設置費補助交付件数

5人槽268基、7人槽100基、10人槽9基であり、おおむね計画通りの設置数でした。

○法定検査受検指導

平成24年に法定検査を受けていない浄化槽（3,786基）の管理者に対し法定検査受検の指導を行うことにより、受検率の向上が図れました。

○浄化槽維持管理講習会

浄化槽法第7条法定検査の受検対象者621名を対象とし、2月24日に浄化槽維持管理講習会を実施しました。講習会では、市作成の「分かりやすい浄化槽の維持管理の解説」等、資料を用いた講義及び（公社）広島県環境保全センターによる法定検査の流れ等に関する講演を行い、浄化槽の維持管理の必要性を広く理解してもらえるものとなりました。



#### 課題及び今後の方向性

浄化槽設置補助金については、引き続き適切な事務の執行に努めるとともに、維持管理に関する周知も行っていくこととします。浄化槽維持管理講習会は毎年開催することとし、講演会参加者を増やす工夫（他のイベントと協賛等）を検討します。



### どうして川は汚れるの？

川を見て、「汚れているなあ」と思ったことはありませんか？実は、川の水を汚す一番の原因は、家庭から出る台所や洗たくによる排水だと言われています。

料理に使う油大さじ一杯を川に捨てると、その川の水を魚がすめるくらいきれいな水にするには、3トン（3,000リットル）の水で薄めなければなりません。それくらい、油は川を汚してしまいます。

家庭排水は川や海へ流れていきます。料理の後、フライパンや鍋についた油をふき取るだけでも、川をきれいにするにつながります。



(2) なら炭・木酢液の製造

<p>実施主体</p>	<p><b>市民</b>（清西ふれあいの窯）</p>
<p>地元で伐採された樫材を窯で焼いて、なら炭や木酢液を作っています。樫炭は、空気や水の浄化作用があります。また、焼物料理に最適で、人気の商品となっています。</p> <p>木酢液は作物成長促進や土壌改良など、農業でも活用できることから、減農薬にもつながっています。</p>	
	

(3) 堆肥を用いた農業の推進

<p>実施主体</p>	<p><b>事業者</b>（農事組合法人 ファーム・おだ）</p>
<p>米の収穫後に稲わらを梱包しをなかやま牧場へ持ち込み、その代わりに堆肥をもらっています。もらった堆肥は、小田地区のそれぞれの田畑に配布され、それを肥料とした環境保全型農業を推進しています。環境負荷の高い化学肥料を使用しないことから、小田川など近隣の河川への影響も減り、ホタルが増えるなど水質保全にもつながっています。</p>	
	

(4) EM 菌の普及活動

<p>実施主体</p>	<p><b>市民</b>（木谷自治協議会、木谷公衆衛生推進委員会）</p>
<p>家庭でできるEM菌の作り方について住民へ情報提供したり、EM菌の種の提供をしたりして、各家庭へEM菌の普及を行いました。使用者からは、EM菌の効果を実感しているとの感想も聞かれます。</p>	
	

## 8 水辺環境の保全とふれあいの創出

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

### ○水辺環境の保全と再生

川やため池、海などの水辺の自然環境を将来にわたって健全に保全するとともに、失われたり失われつつある水辺環境の再生を目指します。

### ○水辺とのふれあいの創出

安全に水辺とふれあえる場づくり等により、市民の憩いの場や、豊かな水辺環境の保全を考える場となる水辺空間の創出を目指します。

### (1) 吉川の自然増やし隊

実施主体 **市民** (吉川小学校・吉川村づくり推進委員会)

吉川小学校の3・4年生が、市役所の方と学校近くの古河川で生き物観察をしたり、サニクリーンの方と炭を使ったミニろ過装置を作って水の大切さや森林の働きを学んだりしました。また、吉川村づくり推進委員会の方たちが作られた窯を使って、地域の方と一緒に竹炭づくりに挑戦し、竹炭が持っている水の汚れを取る効果などについても学びました。

地域で学んだこれらのことを活用して、吉川にホタルを増やすためにできることをみんなで考えました。



### (2) 環境調査隊 三永川・青木川を調べよう

実施主体 **市民** (三永小学校)

三永小学校の4年生が、学校の近くを流れている青木川と三永川で生き物調査をしたり、パックテストで水質検査をしました。

調査の結果、青木川はとてもきれいであることがわかりました。また、吾妻子浄水場では浄水場の方と、ふるさと先生の高尾先生から水についてのお話をいただき、みんなで協力しないと、きれいな川は守れないことを学びました。



## (3) ぼかし肥料づくり教室

実施主体	<b>市民</b> （乃美地区 公衆衛生推進協議会）
<p>地域住民を対象に、ぼかし肥料の作り方教室を開催しました。ぼかし肥料は、油かすや米ぬかなどの有機質に籾殻などを混ぜて発酵させた肥料で、化学肥料とは異なって自然への負荷が小さいため、水路や河川の水質保全につながります。</p>	

## (4) 親子水辺学習

実施主体	<b>市民</b> （造賀地区 公衆衛生推進協議会）
<p>造賀小学校の児童を対象に、造賀川に棲む生物調査を行いました。棲んでいた生物の種類によって造賀川の水質判定を行うと共に、子供たちにとって、地元の河川の水質環境に関心を持つきっかけとなりました。</p>	

## (5) 神洗川の清掃

実施主体	<b>市民</b> （丸山ほたるの会一同）
<p>黒瀬町丸山区の住民が、地域を流れる神洗川の清掃を行っています。</p> <p>神洗川には、昔からホタルが生息していて、今でも、多くのホタルを見ることができます。このホタルを丸山区として末永く守るため、広島県のアダプト制度を導入して、活動しています。</p> <p>また、きれいな川を守り続けるには、区民一人ひとりの協力が必要であるため、多くの区民に協力を呼びかけています。</p>	

## 9 きれいな空気や静かな環境等の保全

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○大気環境の保全

空気を汚さない取り組み等により、きれいな大気環境の保全を目指します。

○静かな環境の保全

日常生活や事業活動から騒音を発生させない取り組み等により、静かな環境の保全を目指します。

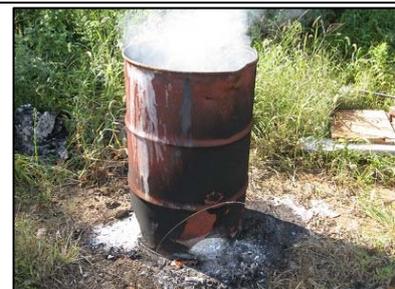
### (1) 悪臭防止法に係る規制地域の指定等の導入

実施主体	市（環境対策課）
平成 27 年度の悪臭規制導入に向けて、次のことを行いました。	
<p>○環境審議会への諮問・意見聴取</p> <p>○実態調査業務委託</p> <p>市域のうち、住居地域などを規制地域として任意に区分し、区分ごとに規制基準を設定することになるため、事前調査として強い臭気を発生する事業場等数か所において臭気指数測定を行いました。</p> <p>○市民・事業者アンケートを実施</p> <p>市民向け 1700、事業者向け 300。回答率は市民向け 37.7%、事業者向けは 39.0%でした。</p>	
課題及び今後の方向性	
平成 27 年度から悪臭規制が始まります。	



### (2) 野焼き防止対策（ダイオキシン対策を含む。）に関すること

実施主体	市（廃棄物対策課）
<p>野焼きは原則的に禁止されていますが、農林漁業を営むためにやむを得ない焼却など、一部例外として認められているものもあります。</p> <p>1 野焼き指導</p> <p>①苦情者からの電話等により、現場対応を行っています。</p> <p>②野焼きパトロールを適宜行い、現場にて口頭指導するなど対応しました。</p> <p>2 ホームページに記事を掲載し、野焼き禁止の情報を発信しました。</p>	



## 課題及び今後の方向性

- ①野焼きは消防関係（火災予防）、農林関係（農業の畦焼き）の部署とも関連があり、連携をとって対応しています。
- ②きれいなまちづくりキャンペーンの回覧文書の裏面に、ごみの野焼き禁止・不法投棄禁止の説明文書を掲載したり、ホームページなどを活用し周知を図っています。

## (3) ハイブリッドカーの導入

実施主体 **事業者** (株)東広島タクシー

営業車両として、環境に配慮したエコタクシー（ハイブリッドカー）を9台導入しています。車体は環境を意識した鮮やかなデザインを採用し、街と自然に調和したものとしています。

また、全車に装備した安全運転管理システムのGセンサーの急発進・急停車時のアラーム警告機能により、乗務員はつねにエコドライブをこころがけています。



## きれいな大気を守るためにできること

近年、中国大陸での大気汚染のニュースをよくに耳にするようになりました。大気汚染で特に問題となっているのはPM2.5（微小粒子状物質）などの物質で、このような物質には、工場からの煙や自動車の排気ガスなどが主な原因とされています。

日本国内では、環境への配慮が進み、以前と比べて大気環境は良くなってきていますが、人口が多い都市部などでは、未だに自動車の利用などによる大気環境の悪化が問題になることがあります。

自動車は便利な乗り物で、私たちが良く利用します。ですが、時間に余裕がある時や近場へ行く時には徒歩や自転車で移動する、遠出をする時にはバスや電車を利用したり、自動車に乗り合わせたりするなど、ちょっとしたところからきれいな大気を守る取り組みをしてみましょう。



いつまでも東広島市のきれいな風景を守るように、一人ひとりができることをしていくんだホー。



出典：東広島アーカイブス（保野山からの眺め）

## 2 身近な取り組みから地球環境保全に貢献するまち

重点!



### 重点2 資源循環・エネルギー有効利用プロジェクト

#### (1) ごみ減量化及び資源化の推進

実施主体	市（廃棄物対策課）	
1 出前講座を開催 ○出前講座 32回 開催（1,361人参加） ○減量啓発DVD貸出・インターネット配信 ○広報紙への連載・ホームページ配信		
2 古着古布の拠点回収 H25 約11トン回収（実績）		
3 使用済小型家電の回収事業の導入を検討 国の認定事業者の認定作業が大幅に遅れているため導入実施ができませんでした。		
4 広島中央環境衛生組合管内での連絡調整 新ごみ処理施設技術検討委員会で新施設の処理方式を検討するなかで、将来の組合管内での分別種の方向性について検討をし、各市町の状況を整理しました。		
課題及び今後の方向性		
減量啓発活動を継続して実施します。		
早期に使用済小型家電リサイクルを実施します。		

#### 出前講座を活用してみませんか

東広島市では、「資源循環・エネルギープロジェクト」と題して、重点的に「ごみの排出量の削減と再資源化の促進」や、「地球温暖化防止のためのエネルギーの有効活用」を推進しています。

市では、市の職員が出向き、次のような「出前講座」を開催しています。地域や学校など、おおむね10人以上の団体であれば受講できますので、お気軽にお問い合わせください。

講座のテーマ	問い合わせ先
ごみ問題について	生涯学習課 (TEL082-420-0979)
知って得する家庭の省エネ	
地球温暖化とわたしたちにできること ～地球の未来のために～	



(2) 省エネミニ学習会

実施主体	市民（竹仁住民自治協議会）
<p>竹仁小学校の高学年の児童や、地域住民の方、小学校の先生方と一緒に省エネミニ学習会を開催しました。</p> <p>「家電がどのくらい自分の家にあるのか？」                  「どのくらい電力を必要とするのか？」                  「電球によって、必要な電力の違いはあるのだろうか？」</p> <p>などのお話を、講師の市民協働センターの方にいただきました。</p> <p>エネルギーを節約することが、環境にどう関係するかを、これからも地域で考えていきます。</p>	
	

(3) 地球温暖化対策地域協議会補助

実施主体	市（環境対策課）
<p>○平成26年度補助額 500,000円</p> <p>○エコネットひがしひろしまの主な活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の交流会の開催</li> <li>・緑のカーテンコンテスト、ストップ地球温暖化ポスターコンクール、省エネチャレンジコンテストの共催</li> <li>・ひがしひろしま環境フェアの共催</li> <li>・生涯学習フェスティバルへの出展</li> <li>・衛生施設見学会の開催</li> <li>・企画交流合宿の開催</li> <li>・FM東広島での情報発信</li> <li>・サステナブル・コミュニティづくりフォーラムの共催</li> </ul>	
	

## 10 廃棄物の排出抑制と循環的利用の促進

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○3Rを基本とした取り組みの推進

「ごみはできるだけ発生させない（発生抑制：リデュース）」、「いらぬモノは他の人や他の用途で使ってもらおう（再利用：リユース）」、「資源として使えるモノは使う（再資源化：リサイクル）」の3Rを基本とした資源循環型のライフスタイルや流通形態の定着を目指します。

### (1) 生ごみ処理容器購入者に対する補助金及びごみ減量化施策

実施主体	市（廃棄物対策課）
①生ごみ処理容器購入費補助（補助基数139基）	 <p style="text-align: right;">生ごみ処理器</p>
生ごみの軽量化促進のため、生ごみ処理容器購入者に対して、購入費用の一部を助成しました。	
・電気式生ごみ処理容器（68基 1,255,400円）	
・コンポスト容器（58基 134,000円）	
・ミミズコンポスト容器（1基 3,000円） ・EM菌処理容器（12基 17,800円）	
②ごみ減量化施策	
ごみの減量化の周知活動の一環として資料を整備し、ホームページに掲載し啓発活動を行いました。	
課題及び今後の方向性	
電気式生ごみ処理容器の短期貸出事業を行い、更なる普及に努めます。	

### (2) 資源回収推進団体の育成支援

実施主体	市（廃棄物対策課）
1 市民のごみの分別意識の向上及び再資源化促進のため、一般家庭から排出される再資源化できる古紙類、繊維類、金属類及び瓶類を自主的に回収した団体に対して報奨金を交付します。	
2 出前講座を開催	
○出前講座 32回 開催（1,361人参加）	
○減量啓発DVD貸出・インターネット配信	
○広報紙への連載・ホームページ配信	

(3) ごみ減量作戦@リバーサイドフェスティバル

実施主体	<b>市民</b> （広島県立河内高等学校）
<p>生徒会執行部の生徒が、河内市民グラウンドと、椋梨川河川敷で開催されたリバーサイドフェスティバルで、フェスティバルから出されるごみの減量につながるよう、ごみの分別のボランティア活動を行いました。</p> <p>生徒は全員「心美体健」Tシャツ姿で河内高校をアピールし、来場者の方々にごみの分別を呼びかけるなど、多くの人たちとふれあいながら取り組みました。</p>	
	

(4) かかしづくり

実施主体	<b>市民</b> （あすか住民自治協議会）
<p>家庭にある古着などを利用して案山子を作成し、本当にそこに人々が多くふれあっているようで、ほほえましい活気が生まれています。案山子は、あすか地域センターに展示しました。</p> <p>住民自治では、案山子づくりの視察研修に廿日市まで出向きノウハウを取得しました。</p>	
	

(5) ゴミダイエット作戦（サマーフェスタ）

実施主体	<b>市民</b> （川上地区 公衆衛生推進協議会）
<p>サマーフェスタへの参加者を対象に、20リットルの黄色いゴミ袋を配布し、ゴミの持ち帰りをお願いしました。</p> <p>リサイクル品の仕分けには、公衛協の推進員が協力し、廃棄物の排出抑制や循環的利用の促進につなげました。</p>	
	

# 11 不法投棄対策の推進

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○環境美化活動の促進による不法投棄の防止

自分たちの暮らすまちを清潔に保つため、多くの市民が環境美化活動に参加することで、ごみのポイ捨てや不法投棄をしにくい、清潔な環境づくりを目指します。

## (1) 本市及び環境保全監視員による不法投棄監視パトロール及び収集

実施主体	<b>市</b> （廃棄物対策課）
<p>① 法投棄監視パトロール及びごみ処理業務                  シルバー人材センターに監視パトロール及び不法投棄ごみの処理業務を委託してごみ処理130,930kg実施しました。</p> <p>② 法投棄夜間監視パトロール（重点監視地点）                  不法投棄が多発している地点について、夜間パトロールを業者に委託して実施しました。</p> <p>③環境保全監視員による不法投棄監視パトロール及び収集活動                  東広島市公衆衛生推進協議会における環境保全監視員（不法投棄監視パトロール及び収集活動を実施）に対する補助金を支出し、不法投棄の監視及び回収活動を行いました。</p> <p>④地域清掃活動を実施する市民などへごみ袋を提供し、地域団体の活動を支援しました。</p>	
課題及び今後の方向性	
不法投棄の心理的な抑止力の強化に向けた施策として、移動型監視カメラの導入を進めていきます。	



## (2) 地域ボランティア～清掃活動～

実施主体	<b>市民</b> （安芸津中学校）
<p>毎月2回、部活動ごとに地域の清掃活動を実施したり、地域行事のあきつフェスティバルで清掃活動を行うなど、地域でのボランティア活動を行っています。</p> <p>※平成25年度キャリア教育優良学校                  文部科学大臣表彰校</p>	



(3) 地域清掃活動「創立 10 周年記念地域クリーンキャンペーン」

実施主体	<b>市民</b> （広島県立広島中学校・広島高等学校）
<p>地域清掃活動「創立 10 周年記念地域クリーンキャンペーン」として、日頃から自分たちが学校生活を送っている学校周辺（高屋地域）や西高屋駅からの通学路などの清掃を行っています。</p> <p>この活動は、生徒たちが学校を中心とした地域、自然環境への恩返しをするとともに、地域のために活動することで、地域の方々に対する感謝の気持ちと自分の住む地域を愛する気持ちを育てることを目的としています。</p> <p>参加者：○高校 1・2 年各クラス 15 名（美化委員を含む）の生徒    ○担任、保健部 ○校外清掃を希望する保護者（事前アンケートで参加希望者を募る）</p>	
	

(4) 地域清掃活動

実施主体	<b>市民</b> （広島県立豊田高等学校）
<p>毎週水曜日に JR 風早駅周辺と通学路の清掃活動を行っています。また、定期試験最終日には、さらに範囲を広めて学校周辺の清掃活動を行います。</p> <p>平成 26 年度には、これらの活動に対して東広島市公衆衛生推進協議会から表彰を受けました。</p>	
	

(5) 地域清掃活動

実施主体	 <b>市民・事業者</b> （御園宇小学校区住民自治協議会・エディオン・ニトリ・フジグラン東広島・ユーホー）
<p>大型商業施設が多い地域であるという特性があることから、地域住民と事業者が一体となって、年に 4 回、地域の清掃活動を行っています。</p> <p>年々ゴミの量も減少し効果を実感しています。</p>	
	


 このマークは、「エコネットひがしひろしま会員」が主催などを行っている取り組みです。

## 12 温室効果ガスの抑制に向けた総合的な取り組みの推進

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

- 地球温暖化防止、低炭素社会構築のための仕組みづくり  
地球にやさしいライフスタイルへの転換など、市民一人ひとりの知恵と工夫により地球温暖化の防止や低炭素社会を実現していくための効果的な仕組みづくりを目指します。
- 二酸化炭素吸収源対策の推進  
適切な森林の育成・管理等により、温室効果ガスの大部分を占めている二酸化炭素の吸収源となる、森林の環境機能の保全を目指します。
- 地産地消の促進  
地場農産物の販売促進や学校給食、飲食店での利用拡大等により、フードマイレージの削減にもつながる地産地消の促進を目指します。

### (1) 学校給食での地場農産物の活用

実施主体	市（学事課）
学校給食での地場農産物活用のために次のことを行いました。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○産業部との協議による情報共有</li> <li>○関係機関（JA、市場等）との連携による 地元食材の種類と量の増加</li> <li>○JA芸南との連携による冬キャベツの計画 栽培と納入体制の整備</li> <li>○各学校給食センターにおける地元食材使用 状況調査の実施</li> </ul>	
平成25年度実績値(重量ベース) 主要野菜10品目 17.5%    主要野菜10品目+米 49.3%	
課題及び今後の方向性	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・食材の量の確保</li> <li>・食材の納入体制の構築（東広島流通センターの活用）</li> <li>・地元食材使用状況調査の実施</li> </ul>	



#### ちさんちしょう 地産地消ってなに？

地域で生産された農林水産物をその地域で消費しようとする取組です。地産地消は地球環境を守ることに繋がります。なぜでしょう？

それは、遠くで生産された食べ物を東広島まで運ぼうとすると、距離が遠くなるにつれて、食べ物を運ぶトラックや鉄道などから発生するCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）などが多くなってしまふからです。東広島市にはたくさんの美味しい食べがあります。食生活からも地球にやさしくなってみませんか？



(2) 地産地消フェスティバル出店・給食メニューの考案

実施主体	<b>市民</b> （広島県立西条農業高等学校）
<p>西条農業高校の畜産科の生徒が、自校ブランド豚肉「西農ポーク」を使った商品を販売しました。</p> <p>また、西農ポークを使ったソーセージ「SAINOポークZ」を使った給食メニューを八本松学校給食センターとコラボして考案するなど、地産地消に取り組んでいます。</p>	
	

(3) 進めよう地産地消

実施主体	<b>市民</b> （入野小学校）
<p>地産地消を進めるために小学5年生の児童が自分達で考えた取り組みです。</p> <p>平成25年度は腐葉土作り、平成26年度は春から夏にかけて学校内の菜園で野菜（小松菜、人参、大根、サラダ菜、インゲン豆等）を育て、ポプラ入野店の地産地消コーナーへ出荷し、地産地消を進めています。</p>	
	

(4) 環境問題について考えよう！

実施主体	<b>市民</b> （東西条小学校）
<p>4年生の児童達が、地球温暖化や、資源の再利用について、新聞で情報収集したり、市役所の先生からお話を聞いて学んだりしました。</p> <p>そこで学んだことを元に、自分たちにできることをみんなで考えて、地球温暖化防止のためにグリーンカーテンを育てたり、省資源やCO<sub>2</sub>の削減になるよう、飲み終わった牛乳のパックをリサイクル工場へ持ち込みました。</p> <p>リサイクル工場では、牛乳パックがリサイクルされる様子を見学しました。</p>	
	

## 13 新エネルギーの導入

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

### ○新エネルギーの導入の推進

東広島市に適した新エネルギーの導入やエネルギーの地産地消を推進し、低炭素社会の実現を目指します。

### (1) 学校給食センターから出る使用済食用油の再資源化

実施主体 **市**（学事課）

#### ○学校給食センターから出る廃食用油の量や処理方法

- ・平成25年度回収数量 17,144 リットル
- ・回収業者名 株式会社アクセス  
（東広島市安芸津町風早）

#### ○回収廃食用油は業者により、バイオディーゼル燃料として活用



#### 課題及び今後の方向性

学校給食センターから出る廃食用油について、バイオディーゼル燃料として活用することの継続化を図ります。

### (2) 集会場への太陽光パネル設置

実施主体 **市民**（大芝地区住民自治協議会）

毎週行っている朝市や盆踊りなどの地域イベントの会場となっている集会場の屋根に太陽光パネルを設置しました。海沿いで日照時間が長い地域のため、パネルによる発電や、売電によって光熱費を賄うことができ、余った売電益は集会場の維持費に回すことができます。



(3) コージェネレーションシステム (CGS) の導入

実施主体	<b>事業者</b> (マイクロンメモリ ジャパン(株))
<p>省エネや二酸化炭素の排出量削減を目的として、自社に設置している発電機からの排熱を冷凍機などに有効利用するCGSを稼働させています。</p> <p>※コージェネレーションシステム：発電と同時に原動機の排ガスや冷却水の熱を蒸気または温水として取り出し、冷暖房に使用するなどして、エネルギー効率を高めるシステムのこと。</p>	
	

(4) 籾殻くん炭作り

実施主体	 <b>市民</b> (エコINNくろせ)
<p>会員農家の人達に、ドラム缶式籾殻くん炭機を貸出しました。稲作収穫後の籾殻をすることによって、CO<sub>2</sub>を蓄積することが出来ます。くん炭は、土壌改良に利用しました。</p> <p>H23年度～H25年度3年間で、延55名が、籾殻くん炭作りを行いました。くん炭総量13トン。(CO<sub>2</sub>吸収量は、16トンになります)</p>	
	

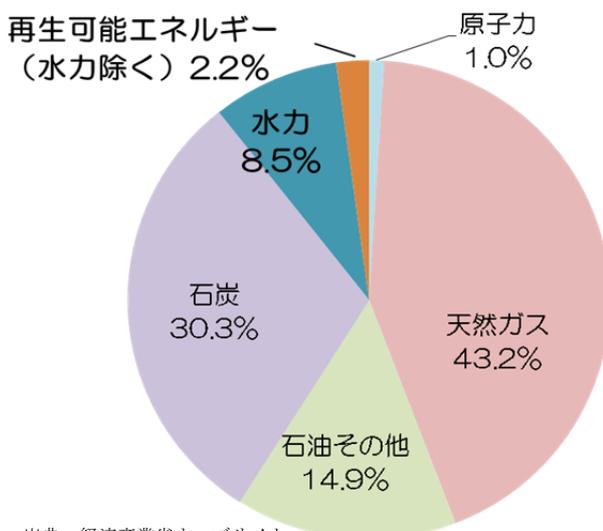
日本の発電電力量の構成

東広島市でも、街中で太陽光発電パネルをよく見かけるようになって、再生可能エネルギー（太陽光・水力・風力・地熱・バイオマスなど）の導入が進んでいるね。

でも、日本の発電電力量の割合は右図のとおり、まだ大部分を天然ガス、石炭、石油などの化石燃料に頼っているんだ。新エネルギーの導入には、地道な取り組みが大切だホー。



～日本の発電電力量の構成(平成25年度)～



出典：経済産業省ウェブサイト  
「再生可能エネルギーを巡る現状と課題」を加工して作成

 このマークは、「エコネットひがしひろしま 会員」が主催などを行っている取り組みです。

## 14 省エネルギーの推進

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

### ○省エネルギー活動の推進

市民一人ひとりがライフスタイルを見直し、日常生活や事業活動における省エネルギー活動を推進することにより、低炭素型社会の実現を目指します。

### (1) 東広島市役所地球温暖化対策実行計画の策定

実施主体	市（環境対策課）
<p>○地球温暖化対策における地方自治体の義務を履行するため、「東広島市役所地球温暖化対策実行計画」を策定しました。（H25年6月）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年度毎の市公共施設のエネルギー使用量低減目標 前年度比マイナス1%</li> <li>・省エネ法に基づく管理標準の運用</li> <li>・省エネ管理マニュアルの推進</li> </ul>	
課題及び今後の方向性	
管理標準及び省エネ管理マニュアルの運用の徹底が課題となっています。	

### (2) 省エネチャレンジの実施

実施主体	市（環境対策課）
<p>○電気使用量を見える化する省エネナビを貸与しました。 省エネナビ貸与台数 16台</p> <p>○市民・事業者から省エネアイデアや省エネ達成状況を募集する「省エネチャレンジ」を開催しました。 省エネチャレンジ応募者数 20名 (削減率上位者3名を表彰)</p>	
	
課題及び今後の方向性	
コンテストに応募しやすいしくみを検討することが課題です。	

### 家庭でできる簡単省エネ

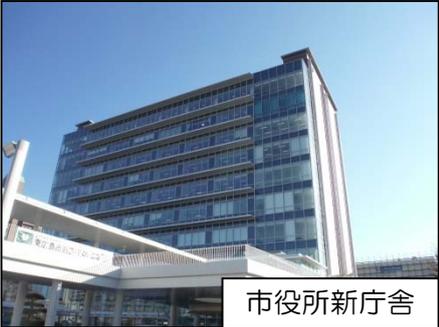
家庭内でも簡単にできる省エネがたくさんあるんだよ。例えば、



- ・不要な照明はこまめに消す
- ・テレビを見ない時はリモコンではなく、主電源を落とすかコンセントを抜く
- ・省エネモードがある電化製品は省エネモードに設定して使用する
- ・エアコンの設定温度を普段より冷房は1℃高め、暖房は1℃低めに設定する

この他にも、家庭でできる省エネをみんなで探してほしいホー。

(3) 市役所新庁舎の建設

実施主体	<b>市</b> （管財課）
<p>本庁舎の建設にあたっては、熱負荷の高い東西面に空調などの使用が少ないトイレ・階段などを配置し、中央部に空調などの使用が多い執務スペースを集約することによって、熱負荷が最小となる構造としました。</p> <p>その結果、庁舎建設前と比較して、床面積は6割増えましたが、使用電力量は2割の増加で留まっています。</p>	
	
<p>課題及び今後の方向性</p>	
<p>冷暖房の設定温度を集中管理することにより、引き続き、使用電力量の低減に努めます。</p>	

(4) ワットモニタータップの貸出し

実施主体	<b>市民</b> （竹仁住民自治協議会）
<p>使用中の電化製品の、①消費電力、②積算電気料金、③積算電力量などが一目でわかる「ワットモニタータップ」を各家庭に貸出し、省エネに取り組んでもらっています。</p>	
	

(5) ボイラーの運転効率化によるエネルギー使用量の低減

実施主体	<b>事業者</b> （株式会社神戸製鋼所 西条工場）
<p>生産工程に欠かせない設備であるボイラー設備に着目し、次のような省エネルギー活動を進めてきました。</p> <p>①ボイラーの無駄な燃焼をなくすため、モーターバルブの動作回路を変更し、止めているラインへ蒸気が流れないようにした。</p> <p>②ボイラーへの供給水や蒸気の温度低下防止のため、給水タンクや蒸気配管の露出箇所への保温材の取り付けを末端まで実施した。また、取り付け方法の作業マニュアルを作成し、誰でも同じ様に取り付けできるよう教育した。</p> <p>この結果、灯油原単位は約35%の削減、年間CO<sub>2</sub>排出量は約4.84tの削減ができました。</p> <p>※ 平成25年度省エネ大賞 省エネ事例部門 省エネルギーセンター会長賞受賞</p>	
	

# 15 低炭素社会形成に寄与する事業の促進・支援

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

- 環境ビジネスや環境に配慮した産業活動の展開  
環境ビジネスの起業や環境配慮型の産業活動を展開し、環境負荷の低減や低炭素社会の形成を目指します。
- 東広島産環境ビジネスの創出  
大学や試験研究機関、先端技術企業等、様々な産業が集積する「国際学術研究都市」としての強みを活かして、独創的・先進的な「東広島産環境ビジネス」の創出を目指します。

## (1) 産学金官の連携促進

実施主体	市・事業者	東広島市産学金官連携推進協議会（東広島市、東広島商工会議所、黒瀬商工会、広島県中央商工会、安芸津町商工会、広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学、東広島市金融協議会）
------	-------	---

### <東広島発！ものづくり逸品認定>

7月30日に審査会を開催し、6つの製品を新たに認定しました。

（※1件、直接環境対応関連の認定製品あり。）

- 認定企業：株式会社メンテックワールド
- 認定製品名：粉塵抑制装置（ダストバスタ・ミストネット）

【平成25年度認定製品】



粉塵抑制装置(ダストバスタ・ミストネット)

株式会社メンテックワールド 代表取締役  
小松 節子  
 広島県東広島市八本松飯田2丁目2-1  
 TEL.082-436-4800 http://mentecworld.co.jp

粉塵問題に悩む様々な業種のダストを泡や霧で解決。目に見えない微細な粒度の粉塵まで抑制できる粉塵抑制装置です。



### <環境関連製品・技術等開発促進事業>

6月26日に審査会を開催し、5つの研究開発テーマを交付決定しました。

（※3件、環境関連分野での研究開発テーマとして、交付決定。）

- ①交付決定企業：東広島商工会議所（モータ・ジェネレータ研究会）  
研究開発テーマ：独自構想電動補機類の制作と実用化技術の開発
- ②交付決定企業：株式会社 HIVEC  
研究開発テーマ：循環型社会への貢献を目指した全自動パルス方式鉛バッテリー再生・充電装置開発
- ③交付決定企業：株式会社輝陽  
研究開発テーマ：低塩素 RPF（Refuse Paper&Plastic Fuel）製造技術の研究・開発

課題及び今後の方向性
引き続き、産学金官連携の強化を図りながら、市内における新製品等の研究開発を促進していきます。また、東広島発！ものづくり逸品認定については、認定製品の効果的なPRの推進に努めていきます。

(2) 社会福祉施設で木質バイオマスを使用する仕組みの課題検討

実施主体		市民（広島大学総合科学研究科 佐藤高晴氏、西野雄太氏）
<p>卒業研究として薪ボイラーを市内の2カ所の社会福祉施設に導入するシミュレーションを行っていただきました。各施設から毎月の燃料使用量のデータをいただき、薪の必要量、ボイラーの必要な出力を割り出し、代理店やコンサルタント会社から日本で手に入る薪ボイラーの性能、価格を教えてもらい、最適なボイラーを導入した場合の課題を調べました。</p> <p>その結果、全面的に建て替える際に導入する施設では、薪を森林組合で製造したとしても10年程度で投資が回収でき大きなメリットがありますが、最近設備更新した施設では、それに木質バイオマスのボイラー設備を付加することになり、メリットを出すためには、施設での薪製造や、バックアップボイラーの使用の抑制などの厳しい条件がつくことが明らかになりました。</p> <p>なお、これを論文としてまとめたものは、平成25年度に、東広島市や大学などでつくられている「学園都市づくり交流会議」において、地域課題研究懸賞論文表彰を受けました。</p>		 <p>木質バイオマスボイラー (イメージ)</p>

(3) 自社の生乳を使用した加工品の商品開発

実施主体		事業者（有）トムミルクファーム
<p>自社の牧場で搾乳した生乳から、牛乳をはじめ、プリンやジャム、ジェラート等の、加工製品のほか、牛乳と地域食材を使った、みるくカレーやポタージュ、ミネストローネ、みるくラーメン等、地域産品を生かしながら商品開発を行っています。</p> <p>また、直売所などでこれらの商品の販売を行い、お客様に喜んでもらいながら、地産地消に貢献しています。</p> <p>このように、当社では、生産から加工・販売までを一体的に取り組み六次産業化を進めることにより、環境負荷の低い産業活動を行っています。</p> <p>（平成23年度 六次産業化法に基づく認定）</p>		

 このマークは、「エコネットひがしひろしま会員」が主催などを行っている取り組みです。

## 16 地域を越えた連携と国際的な協力の推進

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○市内における連携・協働

市内各地での個別の取り組みを、地域や業種の枠組みを越えた連携・協働した取り組みに拡充し、より効果的な取り組みの展開を目指します。

○広島県や近隣自治体等との連携・協働

広島県や隣接市町と連携・協働した取り組みにより、共有する環境の保全や環境に関する共通の課題の解決を目指します。

○国際的な連携・協働

産学官民が連携した積極的な国際協力の取り組みにより、地球温暖化の防止などの地球環境問題の解決に寄与することを目指します。

### (1) ひがしひろしま環境フェア 2014開催

実施主体



市・市民（環境対策課・ひがしひろしま環境フェア実行委員会）

○ひがしひろしま環境フェア開催概要

1 日 時 平成26年7月26日（土） 10:00～16:00

2 場 所 道の駅 湖畔の里 福富

3 実施主体

主催：ひがしひろしま環境フェア実行委員会

共催：東広島市、エコネットひがしひろしま、  
西条・山と水の環境機構

後援：東広島市教育委員会

4 内 容

① ステージイベント

演奏や環境保全に関わる演目を通じて、環境保護への関心を高めました。

- ・テレビ新広島 気象予報士 波田健一氏による講演
- ・広島大学教授 中坪孝之氏による講演
- ・液体窒素の不思議な世界
- ・いのちと環境をテーマにしたコーラス
- ・手作り楽器創作演奏
- ・ダンスパフォーマンス

②体験・発表ブース

25団体・事業者が出展。環境に関わる活動に取り組んでいる団体や事業者の活動をPRするとともに、来場者に実体験してもらいました。

- ・夏休みの自由研究相談コーナー
- ・環境にやさしい工作体験
- ・動物とのふれあい（アイガモレース）
- ・家庭のエコライフ診断
- ・低公害車の展示



○来場者数 2,500人
○平成26年度補助額 2,100,000円
課題及び今後の方向性
来場者数増、市域全体へのPRが課題です。

(2) 国際化推進事業

実施主体	市（企画課）
<p>○中南米地域を対象とした「排水処理技術」コースを、平成25年9月9日～10月31日までの53日間に渡り実施しました。</p> <p>○研修員は、ブラジル、コスタリカ、キューバ、メキシコ、ニカラグア、パラグアイ、ペルーの7ヶ国から8名が参加しました。</p> <p>○大学、企業、地域住民のほか、本市関係部局（下水道部、生活環境部、教育委員会）等の協力のもと、講義や施設見学を通して様々な処理技術を学んだほか、住民活動や環境教育についての科目もあり、研修員から高い評価を得ました。</p> <p>○研修員は、研修中に成果物として、自国又は所属組織の抱える課題解決に有益であると思われる内容をまとめ、所属組織へ伝えるためのアクションプランを作成しており、帰国後、アクションプランを活用して自国において普及活動を行いました。</p>	
課題及び今後の方向性	
国際協力の必要性についての共通認識を持つ必要があります。	



浄化センターの見学

(3) ふるさと探検黒瀬川

実施主体	市民（寺西小学校）
<p>学校の近くを流れる黒瀬川に入り、川に棲む生き物調査をしました。また、川の汚れの原因、川をきれいにするためにできることをみんなで考えて発表しました。発表は中南米から来られたJICAの研修生の皆さんにも聞いていただき、交流することができました。</p>	



このマークは、「エコネットひがしひろしま会員」が主催などを行っている取り組みです。

## 3 環境を守り・伝える心と活動を育むまち

重点!



### 重点3 意識向上・人材育成プロジェクト

#### (1) 衛生施設見学会 先進地見学ツアー

実施主体



市民 (エコネットひがしひろしま)

東広島市内のゴミや排水の処理などを学ぶため、3施設をめぐる見学会を開催しました。

- ・開催場所：東広島浄化センター、賀茂環境センター、賀茂環境衛生センター
- ・対象者：会員、一般(約30名)



#### 会員募集中!! エコネットひがしひろしま

##### ○エコネットひがしひろしまとは

市民・事業者・団体と市が連携・協力して、環境問題の改善に向けた実践・啓発活動に取り組み、持続可能な社会の実現をめざしたまちづくりを推進することを目的として設立されました。

##### ○主な活動内容

交流会の開催、環境・温暖化問題に関する出前講座、施設見学会(このページの上半分参照)、環境啓発イベント、簡易な省エネ診断、各種イベントへの出展など、地球温暖化対策にとどまらず幅広い活動を行っています。

##### ○活動に興味がある方へ

興味のある方は会員の活動に参加して体験してみてください。そして活動内容に賛同される方は是非入会してください!一緒に地球温暖化対策に取り組みましょう!

活動内容などについてもっと詳しく知りたい方は、 で検索してホームページをご覧ください。



まきおくん さきちゃん

(2) 野草観察会

実施主体	 <b>市民</b> (黒瀬川 e-co 隊)
<p>黒瀬川沿い（ヘクドー橋～六日市橋）に生息する春の野鳥・野草の観察会を開催しました。講師には、東広島野鳥の会の新名先生ご夫妻と向田先生ご夫妻を招きました。</p> <p>観察会当日は、多くの子どもたちが参加してくれ、45種類もの野草、野鳥、昆虫を観察することができました。</p> <p>私たちの活動に参加いただいた多くの方にまずは川に親しんでもらい、身近なところに豊かな自然が残っていることを知ってもらいたいです。</p> <p>また、活動の参加を通して自然に興味をもち、豊かな自然を次世代に残したいと一緒に活動してくれるメンバーの輪を広げたいと思っています。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	

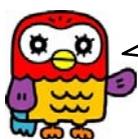
環境リーダーの育成・派遣

東広島市では、「意識向上・人材育成プロジェクト」と題して、将来的に多くの「環境リーダーの育成と派遣」ができるよう取り組みを進めています。

市では平成 25 年度に「東広島市の環境みんなで楽しむ活動事例集」という冊子を発行しました。その中では、地域の枠を超えて環境活動のノウハウを教えてください方々、言わば「東広島市の環境リーダー」の方々を紹介しています。

この冊子は、市のホームページに掲載していますので、併せてご覧ください。

東広島市の環境 活動事例集 で 検索 !



平成 27 年度には、「東広島市の環境みんなで楽しむ活動事例集 第 2 弾 (仮)」を発行する予定だホー。



このマークは、「エコネットひがしひろしま 会員」が主催などを行っている取り組みです。

## 17 学校・家庭・地域などでの環境教育・環境学習の推進

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○あらゆる世代の環境教育・環境学習の推進

学校や家庭、事業所、地域における環境教育・環境学習を推進し、環境に配慮したライフスタイルや事業活動があたりまえのこととして実践される社会の形成を目指します。

○環境教育・環境学習に関わる人材の育成

環境教育・環境学習を支え、地域の環境保全活動のリーダーとなる人材の育成を目指します。

### (1) 環境教育の推進

実施主体 **市**（環境対策課）

#### (1) 小中学生を対象にしたポスターコンクール

小学生・中学生の地球温暖化に関する意識の向上を図るため、エコネットひがしひろしまと「ストップ地球温暖化」をテーマとしたポスターコンクールを共催しました。

- ・ 応募数 小学校部門170点 中学校部門33点 計203点
- ・ 表彰 市長表彰：優秀賞各部門3点、入選各部門7点  
エコネット賞：優秀賞各部門3点

#### (2) 緑のカーテンコンテスト

植物を利用して部屋の温度を下げ、エアコンの使用を抑える「緑のカーテン」を推進しました。

家庭や事業所、店舗などで取り組まれている「緑のカーテン」を募集し、優れた取り組みについて表彰するコンテストをエコネットひがしひろしまと共催しました。

- ・ 応募数 16点
- ・ 表彰 市長表彰：最優秀賞1点、優秀賞2点  
エコネット賞：エコネット大賞1点、エコネット賞2点



課題及び今後の方向性

応募数を増やす取り組みが必要です。

## (2) 野鳥観察会・自然観察会

実施主体	<b>市民</b> （東広島市の野鳥と自然に親しむ会）
<p>八本松町の七ツ池などで、会員・一般問わず参加できる野鳥の観察会を開催しています。</p> <p>参加者された方々は、日頃、あまり目に留めなかった野鳥を観察できたことで、地元の自然に対する関心や愛着を持つようになりました。</p>	
	

## (3) フィールドナビ（野外観察会）開催

実施主体	 <b>事業者</b> （広島大学総合博物館）
<p>平成 25 年度は、次のフィールドナビを開催しました。</p> <p>○第 35 回 「ネイチャーゲームで遊ぼう！春編」</p> <p>緑鮮やかなキャンパスで、環境教育プログラムのひとつ「ネイチャーゲーム」を開催。簡単なゲームを通して五感を使って自然を感じ、参加者同士で体験を分かち合うことを目的としました。</p> <p>※第 38 回のフィールドナビで、秋にも同様のプログラムを開催しました。</p> <p>○第 36 回 「二神山に登る！～里山の散策」</p> <p>東広島キャンパスに隣接する二神山に登り、植物・昆虫・水・地域の歴史などについて学びました。</p> <p>○第 37 回 「海洋フィールド調査探検ツアー2013」</p> <p>広島大学が所有する練習船「豊潮丸」に乗船し船内設備の紹介や観測機器を用いた海洋調査を体験できる日帰りツアー。瀬戸内海の素晴らしさや、自然環境の大切さを学ぶことを目的としました。</p> <p>○第 40 回 「キャンパスの遺跡を歩く～先史・古代の人々の暮らし」</p> <p>キャンパス内の遺跡について、キャンパスの整備方針や環境などと調和した保存方法や活用の仕方などを遺跡を巡りながら学びました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者：一般（のべ 177 人）</li> <li>・開催場所：広島大学東広島キャンパス、二神山、広島湾</li> </ul>	
 <p>ネイチャーゲームで遊ぼう！</p>	
 <p>海洋フィールド調査探検ツアー</p>	



このマークは、「エコネットひがしひろしま会員」が主催などを行っている取り組みです。

# 18 利用しやすい環境情報の整備と発信

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○環境情報の収集・共有

東広島市の環境に関する情報はもとより、国内外の環境情報など、環境保全活動等の参考となる各種環境情報を収集し、子供から大人まで誰もが情報を共有できるような社会を目指します。

○環境情報の発信・交流

一方通行の情報提供ではなく、互いに情報を発信し、自由にやりとりができる、双方向型の環境情報社会を目指します。

## (1) 市民活動情報サイトの活用

実施主体	 <b>市民・事業者</b> （各住民自治協議会・市民団体・事業者等）
<p>東広島市が管理・運営する市民活動情報サイトに登録し、「環境 eco」のページに環境に関するイベント情報の掲載や活動報告を行っています。</p>	
<p>右の画像はサイトのトップページだよ。 「環境 eco」（赤枠）をクリックすると、いろんな団体の環境活動情報を見ることができるホー。</p> 	

### 市民活動情報サイト

東広島市では、市民活動に関する情報の発信を促進し、市民活動の活性化を図るために、「市民活動情報サイト」を開設しています。

このサイトでは、まちづくり、教育、文化芸術など、様々な市民活動の情報が掲載されており、環境に関する活動も多く掲載されています。環境情報の収集や共有にご活用ください。



東広島市 市民活動情報サイト

検索 

(2) ホームページによる活動情報の発信

<p>実施主体</p>	 <p><b>市民</b>（エコネットひがしひろしま）</p>
<p>ホームページでは、エコネットひがしひろしま会員の活動状況などをご覧いただけます。ウェブサイトの利便性を改善するため、定期的に会議を開催し、ホームページをリニューアルしています。</p>	
 <p>The screenshot shows the website's layout with a header, a main banner for 'みんなであらうエコシティー', and several content sections: 'お知らせ' (News), '活動トピックス' (Activity Topics), 'イベント情報' (Event Information), and '会員募集' (Member Recruitment). The 'お知らせ' section lists updates from January 2015, including mascot character names and newsletter information. '活動トピックス' features reports on a hygiene facility seminar and a LOHAS seminar. 'イベント情報' includes a schedule and a list of recent events like 'ecoINN' and 'eco講座'. '会員募集' shows membership statistics: 53 individual members, 14 groups, and 26 professional members.</p>	
	<p>○エコネットひがしひろしまのウェブサイトです。環境活動に関する情報が満載ですので、ご活用ください。</p> <p style="text-align: center;"><b>エコネットひがしひろしま</b> で検索！</p>

 このマークは、「エコネットひがしひろしま会員」が主催などを行っている取り組みです。

## 19 環境保全活動への参加促進と取り組みの支援

～ 市・市民・事業者が協働で進める取り組みの方向性 ～

○環境保全活動への参加促進の仕組みづくり

気軽に楽しく、継続的に環境保全活動に参加できるような仕組みやプログラムの充実を目指します。

○環境保全活動への支援

環境保全活動の立ち上げや、既存の活動への支援の充実を目指します。

### (1) 水辺教室

実施主体 **市民**（東広島市公衆衛生推進協議会 黒瀬支部）

黒瀬町内の小学生を対象に、水辺教室を開催しました。広島大学の河合先生や公衛協のスタッフの指導のもと、参加者の方々に川に入ってもらい、黒瀬川で水生生物の採取をしたり、生物の仕分けなどを行って、地域の川に棲んでいる生き物について学んでもらいました。



参加した子供たちからは、「いっぱい魚が捕れてうれしかった」、「小さい虫について知ることができた」

など川の生き物に触れ合った喜びの声が聞かれた一方で、「空き缶やお菓子の袋が捨ててあった」など、黒瀬川の悪い面にも触れ、黒瀬川の環境について考える機会となったようです。

### (2) 第15回広島大学ボランティアセミナー

実施主体 **市民**（広島大学ボランティア推進委員会（V-pro））

○広島大学の学生を対象に、ボランティア実践・環境コースの指導、ボランティア体験を行いました。

①除伐・運搬（小川周辺）、ボランティア体験

②炭焼きレクチャー、窯・薪割り見学、ボランティア体験

③除伐材のチップ化体験、

レクリエーション：自然観察、龍王の名水のきき水（西条の水レクチャー）

・開催場所：東広島市憩いの森公園

・参加者：広島大学学生 男子8、女子5 計13人（V-proメンバーを含む）



(3) 講習会の開催

実施主体	 <b>市民</b> （ひがしひろしま環境家族）
<p>○緑のカーテンの講習会を開催しました。</p> <p>○主に子育て世代の女性を対象に、自分や家族が健康的な生活を送るためのLOHASセミナーを開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハーブ&amp;アロマで eco 講座</li> <li>・自分のカラダに合わない食べ物がわかる講座</li> <li>・マアルさんのお話会</li> </ul> <p>地産池消・ゴミ・農薬・化学製品・物を大切にすることを考える暮らしをして、最終的に地球環境を考えるとという行動に発展するように啓発しています。</p>	
	

(4) 昆虫キッズあつまれ！&黒瀬川クリーン作戦

実施主体	 <b>市民</b> （広島大学 中坪孝之氏（ひがしひろしまモバイルミュージアム））
<p>黒瀬川の土手でギリギリの仲間をはじめとする昆虫を観察、採集しました。その後、小学校で種類を同定し、解説をしました。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催場所：黒瀬川 三ツ城小学校</li> <li>・参加者：小学生とその家族</li> <li>・開催日：9月6日（土）</li> </ul>	
 	

(5) 沼田川流域周辺的美観づくり

実施主体	<b>市民</b> （草が城の里・河戸自治協議会）
<p>美観づくりの一環として沼田川流域の空き地を利用して、桜植樹と芝桜の植付を実施しています。</p> <p>また、河川沿いの草刈り作業も行っており、少しずつではありますが、環境が整ってきています。</p> <p>この事業を通して、自治協議会の部会会員との意思疎通が図れ、地域環境に対する意識付けが住民の間に広がっています。</p>	
	


 このマークは、「エコネットひがしひろしま会員」が主催などを行っている取り組みです。

